

とうり さと

桃李の里

福島市立中野小学校 学校だより

令和4年3月22日発行 (No. 30)

令和3年度最終号

文責：校長 白土 勲



御卒業おめでとうございます

渡辺晴子さん、渡邊裕蓮君、木村天さん、布施まどかさん、4人の卒業生のみなさん、御卒業おめでとうございます。

また、ここまで立派に育ててこられた保護者の皆様に、改めて心より御祝並びに感謝と敬意を表します。

いよいよ明日、卒業式が行われます。4人の卒業生には、今年度1年間様々な場面で学校の支え、下級生の心の支えになってもらいました。2年生から5年生は、頼りになる6年生がいてくれたお陰で、新型コロナウイルス感染症拡大という大きな不安も乗り越えながら、楽しく生活することができました。本当にありがとうございました。

4人の卒業生は自分のことだけでなく、常に友だちや下級生のことを考えながら行動していました。その行動の根本には、常に「思いやり」がありました。4人には、お互いに思いやって生きていくことが大きな活力や勇気になることを教えてもらいました。

卒業生4人と触れ合うことで学んだ「思いやり」の大切さを残された在校生が引き継いでくれるものと思います。

6年生のみなさん、自分のよさを大切にしてください。人間は、他人と比べようとしがちです。絶対にそのような雰囲気には負けないでください。自分が大切だと思えることを信じ、自分の夢、自分がなりたい人間を目指して、慌てることなく、少しずつ1歩1歩確実に進んでいってください。今年度のテーマ「一歩前へ」の精神です。

世の中がどんなに便利に進化し変わろうとも、その世の中を作るのは「人間」です。世の中がどう変わっていくのかではなく、我々人間がどのような世の中にしたいと思っているのかが大切なのだと思います。

卒業しても、いつでも中野小学校に来てください。在校生もうれしいと思います。

保護者の皆様、今年度1年間大変お世話になりました。

今年度も様々な行事等が中止や延期になり、御不安や御心配をおかけいたしました。お子さんの健康、安全を第一に考えながら進めて参りましたが、私の力不足のために至らない点がたくさんあり、大変申し訳ございませんでした。そのような中、親身になって相談にのっていただいたり、御理解御協力をいただいたりしたPTA会長さんをはじめ、保護者の皆様のお陰で、中野小学校の教育活動を進めて参ることができました。

改めて、心より感謝申し上げますとともに、引き続き令和4年度も御支援賜りますよう、よろしく願いいたします。

大変お世話になりました。